相模原市立大沢川学校 第2学年 国語科学習プラン

提案者 赤木 裕朗

									左条白 亦不 俗朗		
)I	けたい	り			○登場人物の行動から自分の好きな場面を抜き出し、その理由を伝える力					
	物語の					• 物語	吾の語	设定(時間・場所・登場人物)	をつかむ		
						・登場人物(中心人物)の行動や様子を読み、変化をつかむ					
単						・話の粗筋をおおまかにつかむ					
一元								かのきらりと光る場面を見つけ	ころの理由を伝える		
									, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
0)V=	711/3 7	 ^-		T				現点で理由をまとめることができる アンドラ (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き) (大き)		
	字筐		要領	ひ目	崇		ינעני.		登場人物の行動を中心に想像を広げ		
標								ながら読むこと			
								(オ) 文章の内容と自分の経験とを結びつけて、自分の思いや考			
								えをまとめて発表し合	うこと		
	学習	3のめ	あて			(登)	易人物	物のきらりと光るところを見つ	けて、友だちに紹介しよう。		
	調	び起		錠ば言	語動						
単	Г	おええ	さん	にな	ったのはい	∂ ?~	登場	人物のきらりを紹介しよう」			
一元	. 5	- 100		0	_ / / / - / - / - / - / - / - /	- •			対文「わたしはおねえさん」		
10		□	■五 人 ⁄	ク関点					言語についての知識・理解・技能		
	1					2	(A)	<u> </u>			
				. –	らりと光る		(J)	物語の設定について読み取ること			
			-		介する学習			っている	がら、登場人物の行動を抜き出し		
評				、字堂	計画をたて	くよう			している		
価		とす	る				(4)	すみれちゃんの行動の変化			
規								から場面の様子を想像して	⑦ 「なぜなら~だからです」とい		
準	2	友だ	ちの	紹介	から読みた	こい本		いる	う文型を意識して伝えようと		
		を見	つけっ	て読む	らうとして	ハる			している		
							5	登場人物のきらりと光ると			
								ころを見つけ、その理由を			
								「選んだわけ」「自分と比べ			
								て」の2つの視点で考えてい			
								3 0,2 300 pmm c 3,2 cv.			
単	時	関	読	言				」 新(■証析方法)			
一元	1	(1)	טלם		999 &,	<u> </u>			ころを紹介する活動をすることを		
	1	\bigcirc							ここの名前ハッの心動をすることを		
計								知らせる	+		
画								・そのために必要な学習計画を立てる			
					①ポスターを見て、課題を把握する						
					そのために必要な学習は何かを相談しながら計画をたてる						
					⑫ポスターを完成させ、友だちと紹介し合う						
								「わたしはおねえさん」の記	きを聞く		
								・音読練習をする			
								※別時間で、自分が紹介する	本を選択し、平行読書を進める		
	2		3	6				○教材文の登場人物のきらり)と光ると思うところをカードに抜		
						き書きし、発表する					
								- 「わたしはおねえさん」を音読する			
						・物語の設定を確認する(いつ・ど					
									きらりと光るところをカードに抜き		
								書きする	CONCIONACCIONAL PROJECTION CONTRACTOR CONTRA		
									the state th		
					・カードを並び替えることで、物語のおおまかなあらすじをとらしまって						
								える			
					この物語で一番変わった人は誰かを考える						

3		4		O「すみれちゃんはどこでおねえさんになったのだろうか」につ
				いて考える
				・前時のカードからすみれちゃんの行動や様子について確認する
				すみれちゃんがかわったきっかけを読む
				・行動の変化前後での場面の様子について想像する
4		(5)	7	〇「わたしはおねえさん」のすみれちゃんのきらりと光るところ
				抜き出し、理由を伝える
				「わたしはおねえさん」を音読する
				すみれちゃんのきらりと光るところをぬきだす
5				・「選んだわけ「自分と比べて」という視点で理由を書く
				※理由は、「なぜなら~」の文型を使うようにする。
				・グループで交流し、理由を訂正する
				・全体で交流する
6		3	6	O自分の選んだ本の登場人物のきらりと光るところを見つける
				・自分の選んだ本の物語の設定をつかむ(いつ・どこで・だれ)
				・登場人物のきらりと光るところを複数見つける
7			7	○登場人物のきらりと光るところを友だちに紹介し、その理由も
				伝える
				きらりと光るところをグループの友だちに伝える
				聞いている友だちは、きらりと光るところについて質問をする
				友だちのからの質問も参考にして、きらり光るところを絞り、
				理由をまとめる
8	2			○登場人物のきらりと光るところをまとめたポスターをもとに
9				友だちに紹介する
				グループで紹介する
				・グループの中で読んでみたいなと思う本を選んで、その理由を
				考える
				・全体で交流し、読んでみたい本を見つける
1	2			〇友だちの紹介した本を読んで感想を伝える。
Ο				・選んだわけと自分と比べてという視点に着目して感想を伝える
				○学習全体の振り返りをする

〇ポスターにまとめる際は、題名、登場人物、物語の設定についてあらかじめ書き込めるようにしておく。 〇きらりと光るところ、選んだ理由は、それぞれカードに記入し、まとめておく。

- 〇理由のとらえを曖昧にせず、「選んだわけ」と「自分との比較」から理由を明確にしていく。
- ○「わたしはおねえさん」での学習を習得とし、児童個々の選択した本での紹介活動を活用としていく。
- 〇児童一人ひとりの選択の本は、1・2年生を主人公とした本を中心に図書整理員さんに選書してもらう。 〇グループは、3人を基本として交流を行う。
 - ①きらりと光る場所 ②選んだわけ ③自分との比較について伝える

本時の展開(1/10)

○学習課題を知り、学習への見通しをもつ

児童の活動(O)予想される児童の反応(・)	手立て(※)支援(・)
○読み聞かせを聞く	※「にんきもののひみつ」を読み聞かせて
	<i>V</i> 1<
○登場人物のきらりポスターを見る	※登場人物のきらりと光るところをまとめ
・・・場所・・登場人物・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	たポスターを掲示する
きらりと光るところ光るところの理由	※ポスターの内容について検討する
	「どんなことがかいてあるのかな」
0.3227777-4-1-7	・書画カメラで拡大してみる
○学習課題を知る 	
登場人物のきらりと光るところを見つけ	て紹介しよう!!
○ポスターをつくるためにどんな学習が必要かを考える	※ポスターの作成から、学習計画を立てて
• 時と場所を調べる	<i>い</i> <
• 登場人物を読む	※学習課題を達成するために「わたしはお
きらりと光るところを見つける	ねえさん」で学習をすることを伝える
光るところの理由をみつける	
〇「わたしはおねえさん」の範読を聞く	
 範読→(個人読み) 	
意味のわからないことばの確認	
〇自分が紹介する本を選ぶ	※図書整理員さんのセレクトした本などか
	ら選ぶようにする。
	・個々の読む力に応じた図書選択をする。

本時の展開(2/10)

○物語の設定(時・場所・登場人物)を確認し、話のだいたいをとらえることができる。

児童の活動(O)予想される児童の反応(・)	手立て(※)支援(・)
〇「わたしはおねえさん」を音読する	※全員で読む(読み終わったらすわる)
○本時の課題を知る 「わたしはおねえさん」のきらり光る	3ところをみつけよう
○このお話の物語の設定について考える・時→十月の日曜日・場所→すみれちゃんの家・登場人物→すみれちゃん・かりんちゃん	※ワークシートに記入しながら学習を進める
○登場人物の中で、きらりと光るところをカードに書き出す。	※登場人物の行動に着目して、きらり光るところを抜き書きすることを確認する。 ・すみれちゃんは・・・・、すみれちゃんが・・・・となるように主語と述語の関係に着目して抜き書きできるようにする ※なぜそこを選んだのか理由も記入するようにする
○書いたカードを黒板に掲示し、物語の展開に合わせて、並び換 える	※黒板に掲示する際に、話の前後をとらえながら貼るようにしていく。同じところは重ねていく ※全員のが掲示できたところで、この話の全体像を確認する
○この物語の中で一番心が大きく変わったのは誰かを考える。・だれが→すみれちゃん・どのように変わった→本当のお姉さんになった	※「はじめからお姉さんなのに、どうしてお姉さんになったのか」という視点でまとめ、次の時間への課題につなげていく。

本時の展開(3/10)

○すみれちゃんの行動や様子の変化について読む	
児童の活動(O)予想される児童の反応(・)	手立て(※)支援(・)
〇「わたしはおねえさん」を音読する	※全員で読む(読み終わったら座る)
〇本時の課題を知る	
すみれちゃんはどこでおねえさんにな	まったのか?
Oどこで、大きく変わったのかを考える	※変わったきっかけをかりんちゃんのした
・変わったきっかけは何か	ことととらえさせていく。抽象的→具体
→かりんちゃんがノートにいたずら書きをしたこと	的个
→かりんちゃんのいたずらをゆるしたこと	
→かりんちゃんの絵がかわいく見えてきたから	
・きっかけの前後での行動や場面の様子の違いは何か	※きっかけ前後については、すみれちゃん
→前ではえらいおねえさんになろうとして頑張っていた	の行動から読み取る様にする
→前では自分から宿題をしようとしていた。→後ではかりんちゃんの絵を消すをやめた	
→後ではかりんちゃんの絵がかわいく見えた	
きっかけの前後でのすみれちゃんの様子について想像する	 ※はじめの2つの視点をもとに、すみれち
→はじめからすみれちゃんはおねえさんだったけど、かりん	ゃんの変化をまとめるようにする
ちゃんのことをゆるしてからは、本当のおねえさんになっ	(-, 00) Z 10 CO. CO. GO. GO. G.
た(えらいおねえさん)になったんだと思う	※「わたしはおねえさん」という題名も関
→気持ちだけのおねえさんから本当のおねえさんになったん	連付けて考えさせていく
だと思う	
〇本時の学習の振り返りをする	

○きらりと光るところを抜き書きし、理由を伝えよう

してついていることのでは、「中国ではんなり	
児童の活動(〇)予想される児童の反応(・)	手立て(※)支援(・)
〇「わたしはおねえさん」を音読する	※ペアで一文交代で読む(終わったら座る)
○本時の課題を知る □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	
わたしはおねえさんのきらりと光るところ	ろをしょうかいしよう
○「わたしはおねえさん」のきらりと光るところを抜き書きする ・ 黄色のワークシートに記入する	※「すみれちゃんが・は〜」などの主語に 着目して行動を抜き書きする ※すみれちゃんの言ったこと(会話文)か ら抜き書きしてもいい
○なぜそこを選んだのか理由を書く・練習用ワークシートに記入する・「どうしてここを選んだかというと~」で書き出す・「自分だったら~~~」を入れて書く	※書き出しの「どうしてここを選んだかというと」と「自分だったら」はプリントにあらかじめ記入しておくことで、選んだ理由と自分と比べての2つの視点で書くようにしていく
〇「わたしはおねえさん」を音読する	※ペアで音読する(前時とは反対に)
○グループで交流する 【話し手】 【聞き手】 ・きらりと光るところ ・選んだ理由がわかるか ・選んだわけ ・自分と比べての理由がわかるか	※下書きをもとにきらり光るところを交流する ※聞き手は、発表から、選んだわけや自分 と比べてという視点がきちんとわかるか を確認しながら聞き、アドバイスするよ うにする
○グループでの交流をもとに理由を見直す・練習用ワークシートに理由を見直して書く・本番用の緑のワークシートに記入して、「わたしはおねえさん」のポスターを完成させる	※練習用ワークシートと友だちからの質問されたことなどをもとに訂正し、本番用の緑シートに記入する ※緑用シートをポスターに張り付けて完成させていく
〇ポスターをもとに交流する	※ポスターをもとにグループできらり光る ところを交流していく

○自分が選んだ本の物語の設定ときらり光るところを見つける

○自力が送んに本の利益の設定とさらり元るととつを見してる。					
児童の活動(O)予想される児童の反応(・)	手立て(※)支援(・)				
○本時の課題を知る					
自分が読んでいる本の中心人物のきらり光	るところを見つけよう				
○自分の読んだ本の物語の設定について考える・題名→・時→・場所→・登場人物→	※ワークシートに直接記入していく				
○中心人物のきらり光るところを見つける・主人公のここがいな・主人公のこのせりふがいな	※見つけたところをワークシートに記入する・なぜその場所を選んだのか理由が言えるようにして選ぶように確認する				
本時の展開(7/10)					

○きらり光るところを絞り、理由を考えることができる

児童の活動(〇)予想される児童の反応(・)	手立て(※)支援(・)評価(◆)
○本時の課題を知る	
きらり光るところを紹介し、理論	由を考えよう
〇前時に選んだきらり光るところから、一番紹介したいのを1つ に絞り、理由も考える	※理由ワークシートに記入し、まとめる
○3人グループで、紹介し合う【話し手】・きらり光るところの紹介→・理由1・理由がよくわかるか・自分と比べてどうか	
○友だちとの紹介し合ったことをもとに、理由をまとめる。・選んだわけ・自分と比べて	※友だちとの話し合いをもとに、理由シートを再度書き直す

本時の展開 (8・9/10)

○物語のポスターをもとに、友だちに紹介する。

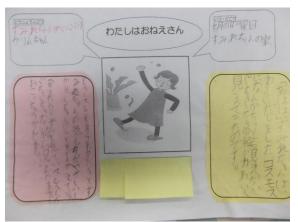
○自分の読みたい本を見つける	
児童の活動(〇)予想される児童の反応(・)	手立て(※)支援(・)
〇ポスターを完成させる	※光るところと選んだわけを記入して、ポ
	スターに貼る
〇本時の課題を知る	
ポスターを紹介しよう!読みたい本	を見つけよう!
○読んだ本を紹介するときに、どんなことを紹介したらいいかを考える①題名→②時→③場所→④登場人物→⑤きらり光るところ→⑥選んだわけ	※ポスターの内容をもとに考えていく
〇前回とは違う3人グループで本の紹介をする	※ポスターだけでなく、実物の本も用意して紹介する・早く紹介が終わったグループは、本を手
○読んでみたいなと思った本を交流する・○○さんの「本の題名」・その理由	にとり読みすすめる ・人気投票的にならず、本の内容で選ぶように言葉をかける

本時の展開(10/10)

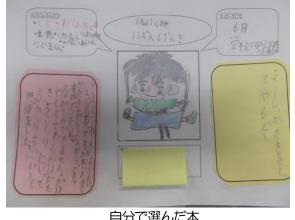
〇本を交換して読む

○友だちの本を読んでの感想を伝えあう

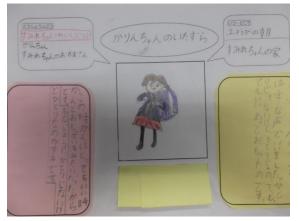
児童の活動(〇)予想される児童の反応(・)	手立て(※)支援(・)
○本時の課題を知る	
友だちの本を読んでの感想を	伝えあおう
○友だちの本を読んでどんなことを伝えればいいのかを考える ・自分がいいなと思ったところを伝える ・選んだわけも伝えるといいね	※「おもしろかった」「楽しかった」の視点 だけでいいのかで考えさせていく
○3人グループで紹介し合う・「○○さんが紹介した本の題名」・自分がきらり光るなと思ったところ・選んだ理由	
○全体で、読んでみたいなと思った本を紹介していく	※グループで紹介した中からさらに読んで みたいなと思った本を全体で交流し、読書 活動へと発展させていく→冬休みの読書へ



教科書教材



自分で選んだ本



自分で選んだ本



自分で選んだ本